

ふれあいネットワーク ● やはた西 ●

社協だより

No. 285

●発行所
北九州市八幡西区社会福祉協議会
八幡西区黒崎三丁目15番3号 コムシティ6階
TEL 642-5035

●発行者 山本 徹 生

●印刷 株式会社 ペイジ

幸せを羽根にたくしてつなげよう

赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました



平成26年度 募金額

- 一般募金・・・8,610,700円
- 歳末たすけあい募金・・・9,436,451円



たくさん本を
読みます！

素敵なお礼状が
届きました！

みなさまからの募金は、福岡県共同募金会八幡西区支会が配分し、八幡西区内の福祉の増進に活かされています。また、その一部は県内広域を対象とした社会福祉施設等の充実や災害準備等にも役立てられています。

八幡西区社会福祉協議会では、一般募金より 8,610,700 円、歳末たすけあい募金より 9,436,451 円の配分を受け、本会の福祉事業や住民による地域福祉活動のための貴重な財源として大切に活用しています。

区内 33 校（地）区社協で取り組まれている「ふれあいネットワーク活動推進事業」をはじめ、青少年の健全育成や、ボランティアの育成や活動支援、障害のある方やひとり親世帯、高齢者などの幅広い福祉活動を支援し、誰もが安心して暮らせるまちづくりに役立てられています。

※共同募金に関する情報は、「中央共同募金会ホームページ」、「赤い羽根データベースはねっと」にも掲載しています。

 共同募金は、この新聞発行にも役立てられております。

平成26年度、竹末若葉地区社協では「小地域福祉活動計画策定」に取り組みました。小地域福祉活動計画とは、単年度では実現が難しい福祉課題の解決に向け、校地区社協が中心となつて住民や地域団体・関係機関に呼び掛けて策定する、3～5年の中長期計画です。

竹末若葉地区社協ではまちづくり協議会や自治区会等と協働し、現在実施している活動の強化に力を入れました。この計画づくりのための研修が「ふくしプランニング工房」です。全3回の研修では、地域で重点的に取り組む必要がある課題の洗い出しを行い、段階的な取り組み計画を立てました。

竹末若葉地区では、年々高齢化率が上昇していますが、高齢者への見守り活動の担い手不足や、サロン活動の停滞などの福祉課題が取り上げられました。そこで、まずは社協の基本事業である見守り活動の見直しが必要と考え、福祉協力員の配置を再編成しました。

昨年11月23日に開催された一人暮らし高齢者交歓会では、担当の福祉協力員と民生委員が、見守り対象である高齢者と食事をともにし、顔合わせと交流をスムーズに行つていきました。サロン活動についても、円滑な運営のためのマニュアルを作成して組織体制を強化し、参加者にはアンケートを実施するなど、更なる活動充実を図ります。

「地域をもっと良くしたい」と考えている皆さんが話し合いを重ね、力を

合わせて作り上げた竹末若葉発の元氣プラン。八幡西区社協としても、この小地域福祉活動計画づくりを今後の重点実施事業として普及促進を図り、支援していきたくと考えています。区民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ふくしプランニング工房

竹末若葉地区社協



折尾西校区社協 ふくしのみちづくり講座

「サロン活動ってなんだろう?」

「サロンってよく耳にするけど、なんだか難しそう...」

そんな声から、折尾西校区社協では「4のつく日は、居場所づくりを学ぼう」と題し北九州市社会福祉ボランティア大学校協力のもと、「ふくしのみちづくり講座」を開催しました。受講対象者は社協役員・福祉協力員の皆さんで、全3回の講座でサロン活動について学びました。

第1回目は、「サロンを知る」ことから始めました。参加者と地域社会をつなげる役割を持つサロンは、多くの地域で、その地域に合った様々な形で実施されています。事例発表として若松区高須地区社協の香月会長をお招きして、実際の運営状況についてお話いただきました。自由型やテーマ型など個性的なサロンづくりに、校区の皆さんも興味津々だったようです。

第2回・3回目では、折尾西校区の地域を改めて見つめ直しました。地域の現状をふまえて思い通りのサロンの形を出し合ったり、地域の課題やすばらしいところを皆さんと一緒に語り合いました。

社協役員や福祉協力員の皆さんが一同に会す機会を設けるのはなかなか難しいですが、参加者全員と活発な意見交換ができるよう、校区社協役員さん達と一丸となってグループワークに工夫を凝らししました。講座を通して地域の福祉課題を共有することができたかと思えます。



「ふくしのみちづくり講座」では、サロン

私たちと一緒に活動しませんか?

福祉協力員 募集!!

福祉協力員とは、各校(地)区社会福祉協議会で一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯などへの見守りや声かけを行っている地域のボランティアです。八幡西区には33の校(地)区社会福祉協議会があり、それぞれの地域で「見守り」「助け合い」「話し合い」をしながら、「みんなが安心して暮らせるささえあいのまちづくり」のために活動をしています。

「地域でボランティア活動してみたいなあ」
「住み慣れたまちに貢献できたらなあ」

そんな想いをもっている方! 地域の仲間と一緒に活動してみませんか?

<問い合わせ先>

八幡西区社会福祉協議会 ☎642-5035

活動の他にも、見守りマップづくりの見直しや傾聴ボランティアについて等、様々なテーマで研修を行っています。住みよい地域づくりのために、実際に地域で暮らすみなさんと共に肩を並べて学び合うことも大切にしていきたいですね。



共同募金は、この新聞発行にも役立てられています。

八幡西区社協ボランティア・市民活動センター

みんなの情報ひろば

八幡西区社協ボランティア
・市民活動センター

〒806-8510
北九州市八幡西区黒崎三丁目
15番3号
コムシティ 6階
TEL/FAX 642-0407

送迎ボランティアさんを シルバーひまわりサービス 募集しています!



「退職したけど、何をして過ごそう・・・?」

「子育てもひと段落。何か私にもできることないかなあ?」

など、何となく毎日を過ごしている方。ボランティア活動で、日々の生活を変化させてみませんか?

“**シルバーひまわりサービス**”は一人で外出が困難で周りに援助できる家族がいない在宅高齢者(要支援1・2、要介護1・2までの方)の通院や買い物などに、ボランティアさんが福祉車両で送迎をするサービスです。

◆活動内容

虚弱高齢者の自宅から目的地までの送迎を行います。運転ボランティアと同乗ボランティアの2人一組で活動します。身体介助は行いません。

◆運転ボランティア

普通運転免許が必要です。また、「福祉有償運送運転協力者研修」を受けていただくことも必要です。

◆活動日時

月～金曜日(祝日は除く) 9:00～12:00 13:00～17:00

活動時間は、原則として午前・午後の半日単位です。

活動日・活動頻度・時間帯などは、みなさんのご都合に合わせて調整いたします。

◆同乗ボランティア

資格は、不要です。時間の記録や送迎車のドアの開閉など、運転ボランティアの補助として助手席に同乗していただきます。

研修を受けていただく必要がありませんので、すぐに活動できます。

ボランティア経験のない方も大歓迎!
興味のある方は、体験乗車もできます。

誰でも参加しやすいボランティア活動です。お気軽にお問合せ下さい。

問い合わせ先

八幡西区社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター
TEL/FAX 642-0407
月曜日～金曜日
8時30分～17時15分
(土日、祝日、年末年始は休み)

ボランティア川柳

- ・ボランティア 我も人も 輝く地域
- ・定年後 頭と体が 噛み合わず
- ・ボランティア 続けているうち 若返り
- ・あたたかい 言の葉そえて みまもりを
- ・好きな花と 二人で笑顔 夏の夕
- ・ボランティア 自分の長所を 発揮する
- ・さあ きょうも お元氣ですか(?)と声かけに

(第2回ボランティア川柳 投稿作品より)

訂正

1月15日号やた西社協だより「ボランティア川柳」の「一日中 言葉なき身の淋しさよ 君知り給え 我も人の子は」心豊かに歌う全国短歌大会」の応募作品を誤って掲載しておりました。関係各位に心よりお詫び申し上げます。

第12回

ボランティアフェスタ in八幡西

2月22日(日)に九州共立大学「自由ヶ丘会館」において『第12回ボランティアフェスタin八幡西』が開催されました。

“みんな集まれ～ッ!来て!見て!聞いて! part3 やってみよう!あなたにできるボランティア”

をテーマに13のボランティアグループにPRをしていただきました。

また、ボランティア川柳にたくさんのご応募ありがとうございました。

詳細は次号でご報告します。お楽しみに～!

共同募金は、この新聞発行にも役立てられています。

